平成26年度当初予算　予算要求シート

整理番号	11 － 047	マスタープラン 3つの挑戦	－	マスタープラン 施策番号	1 － 2	局・課名	健康福祉局・高齢施策推進課
区分	その他一般施策 －				－ － －		

（単位　千円）

事　業　名	高齢者住宅改修助成
関連事業	

	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事　業　費	53,624	39,084	37,196
事業期間	H　～　H	全体事業費	

事業目的

介護保険住宅改修の工事内容に含まれない工事を対象として助成することにより、介護保険制度を補完する。

今年度要求のポイント

平成25年度の実績に基づき予算要求する。

事業内容

〇住宅改修助成
(1)「要介護者」又は「要支援者かつ身体障害者手帳【(ｱ)１～２級、(ｲ)下肢機能障害３級、(ｳ)体幹機能障害３級、(ｴ)脳原性移動障害３級】のいずれかを所持している方」に対し、介護保険対象外の工事に対して助成（申請の上限額30万円）。
(2)「自立者」（６５歳以上で、３ヶ月以内に要介護・要支援認定申請を行い非該当と判定され、下肢に機能低下がみられる方）に対し、介護保険と同様の工事に対して助成（申請の上限額20万円）。
※所得により助成率が異なる：生活保護世帯10/10、市民税非課税世帯2/3、本人のみ市民税非課税世帯1/2、その他の世帯1/3

〇適正給付委託
建築士が住宅改修後の高齢者宅を訪問し、住宅改修が適正に実施されているかを検査する。

主な要求内容

（単位：千円）

項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
住宅改修助成	38,836	36,948	住宅改修助成
適正給付委託	248	248	改修後の検査委託料等
その他			
合計	39,084	37,196	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過(～25年度)】
H23年度　対象者の見直しを実施
H25年度　対象者の見直しを実施

【26年度】
事業の継続実施

【今後(27年度～)】
事業の継続実施

その他　特記事項